

介護保険料23.7%引き上げへ！

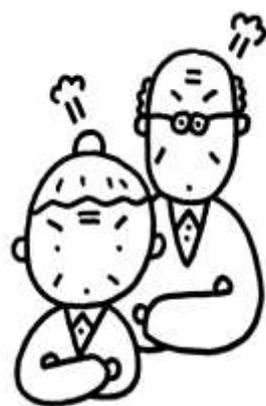
沼田市介護保険事業第6期（H27～29年度）計画で

沼田市の介護保険計画は、新年度から第6期（3か年）事業計画になります。市は介護保険料の案の中で、現在の所得段階区分7段階を10段階に改正し、第5段階の基準額で年間52,600円から65,100円に23.7%も引き上げようとしています。1段階はこの金額の0.5倍の32,500円、10段階は、1.9倍の123,600円になります。この内容は、現在パブリックコメント（市民意見の募集）にかけてされており、大いに意見を提出しようでは、ありませんか。（詳細は、市のホームページまたは、市高齢福祉課にお問い合わせください。）

日本共産党市議団は、このような引き上げには反対であり、市民のみなさんに広く訴え、市の提案を変えさせようと訴えています。

介護保険料の引き上げを中止させる署名運動始まる

65歳以上の高齢者で年金が年額18万円以上の方は、年金から保険料を天引きされています。年金の額が年々下げられているのに、介護保険料がこれほど引き上げられたのではたまらないと、「介護保険料の引き上げを中止させる会」（代表委員 永井達郎氏、奥木茂氏など）が結成され、沼田市に対して「介護保険料の引き上げを中止させる」陳情署名運動が始まっています。是非みなさん、「会」に参加し、署名にもご協力ください。



市議選勝利に向け新春のつどいを開催！ 新衆院議員 梅村さえこさんが国会情報を語る



声援にこたえる左から大東、井之川両市議と梅村議員

日本共産党利根沼田地区委員会は14日、東原新町会館で、「新春のつどい」を開催し、井之川博幸・大東宣之両市議が市政の問題を訴え、4月の市議選で奮闘する決意を述べました。

また、先の衆院選挙北関東ブロックで初当選した梅村さえこさんが参加し、国会での安倍政権をめぐる動きや、日本共産党の躍進で国会での大きな変化について、具体的に笑いも誘いながら縦横に語りかけました。

地方版アベノクス、「緊急経済対策」は約1億5千万円 メイン事業はプレミアム付商品券と低所得者・多子家庭への商品券支給

安倍政権が、地方創生「まち・ひと・しごとの創生」に向けた総合戦略の先行的実施として、14年度補正予算で計上した3兆1千億円の中の「地方への好循環拡大に向けた緊急経済対策」に該当する沼田市分は、約1億5千万円で、メイン事業は、「プレミアム付商品券」の発行と、市民税均等割りが非課税の高齢者世帯等と3人以上の子供がいる家庭に対して、「商品券」を支給する事業です。その他には、創業支援事業として「起業塾」の設置や観光案内所管理運営事業、また、農産物のブランド化や6次産業化を推進する特産品推進事業などが取り組まれます。

♪なかよしコンサートを開催！恵保育園



利根沼田文化会館大ホールにおいて、恵保育園の2015なかよしコンサートが開催され、子供たちのすばらしい演奏が披露されました。

利根保健生協60周年記念式典が開催される



あいさつする山田理事長

15日、利根沼田文化会館において、利根保健生協60周年記念式典が開催され、沼田市長など利根沼田の町村長、県会議員、市町村議会議員、沼田利根医師会長、日本民医連理事長、県生協連会長などを招いて盛大に開催されました。

2015年2月22日 No.737

いのさんニュース

発行所沼田市下久屋町983 ☎23-1519

井之川博幸議員活動地域版部内資料